

Lesson
1

My Hero

教科書 pp.16-21 / 配当時間：4時間

◆目標

友だちにインタビューした情報をまとめて、その内容をクラスメートに紹介することを目標としている。

The goal of this lesson is for students to interview their friends, summarize the information, and present it to their classmates.

◆学習内容

<言語材料>現在と過去を表す表現（現在形、過去形、現在進行形、過去進行形）

<連語・表現> As you know, / especially / Exactly!

◆指導のポイント

[Warm-Up A]

手塚治虫とその作品の3つの写真についての英問英答。時間があれば、設問以外のことをたずねてもよい。

[Warm-Up B]

中学校で学習した動詞の時制（現在形・過去形）を復習し、本課の学習につなげる。

[Model Dialog]

手塚治虫に関するモデル会話を読み、動詞の時制の使い方を確認する。**Q&A** でさらに理解を深める。時間があれば、設問以外のことをたずねてもよい。

[Basic Activity in Pairs]

好きな映画スターやその理由などについてペアの相手に説明する対話練習。AとBを入れかえて練習させるとよい。

[Sound Corner]

英語を発音するときの息づかいを確認する。日本語よりも息をしっかりと出す必要があることを意識させる。

[Focus]

動詞の時制（現在形・過去形・現在進行形・過去進行形）の基本例文と解説。それぞれが表す時を図を用いて説明するとよい。

[Exercises]

動詞の時制（現在形・過去形・現在進行形・過去進行形）の定着を図る練習問題。動詞の形が表す意味を確認させる。

[Perform]

動詞の時制を活用し、表の内容を表す英文を作る。現在形は習慣を、過去形は過去の動作を表すことを確認させる。

[Main Activity]

友だちがあこがれている人についてクラス全体に発表する。モデル文や **Useful Expressions** を参照させるとよい。

[Further Activity]

自分のあこがれの人に SNS で送るメッセージを書く。手紙やメール特有の表現を確認させる。モデル文の表現を参考にするように促すとよい。

Lesson 1

◆指導の流れ・配当時間

| | 言語活動 Language activities | 活動の内容 Contents of activities |
|-----|---|--|
| 第1時 | Warm-Up A (10分) | <ul style="list-style-type: none"> この Lesson の目標を確認する。 写真を通して言語活動を行う。 Check the goal of this lesson. Do language activities using photographs. |
| | Warm-Up B (5分) | <ul style="list-style-type: none"> 中学校で学習した動詞の時制（現在形・過去形）の復習を行う。 Review the verb tenses (present tense and past tense) learned in middle school. |
| | Model Dialog (20分) | <ul style="list-style-type: none"> ロンと華が話題にしている日本文化についての会話を、使われている語句や表現、文法事項に注意しながら聞いたり読んだりする。 Listen to and read the conversation between Ron and Hana about Japanese culture, paying attention to the words, expressions, and grammar used. |
| | Basic Activity in Pairs (10分) | <ul style="list-style-type: none"> Model Dialog に関連したトピックについて、ペアワークを通して自己表現活動を行う。 Do self-expression activities through pair work on the topic related to the Model Dialog. |
| | Sound Corner (5分) | <ul style="list-style-type: none"> 破裂音の /p/ や /t/ の音を出すときの息づかいを確認する。 Check how to breathe when producing the plosives /p/ and /t/. |
| 第2時 | Focus (20分) | <ul style="list-style-type: none"> 動詞の時制（現在形・過去形・現在進行形・過去進行形）の使い方を確認する。 Confirm how to use the verb tense (present, past, present progressive, past progressive tense). |
| | Exercises (30分) | <ul style="list-style-type: none"> Focus で学習した文法事項を活用して、指示にしたがって英文を完成させる。また、Main Activity の橋渡しとなる活動を行う。 Complete English sentences according to the instructions, using the grammatical points learned in the Focus. In addition, do the activity that leads to the Main Activity. |
| 第3時 | Main Activity (50分) | <ul style="list-style-type: none"> あこがれの人について、グループ内でたずね合う。 Ask each other in groups about the person they respect. |
| 第4時 | Main Activity (35分) | <ul style="list-style-type: none"> グループワークの活動を通してインタビューした内容をもとに、学級で友だちのあこがれの人について英語で紹介する。 Through group work activities, introduce a person whom a friend respects in English to the class based on the interview content. |
| | Further Activity (15分) | <ul style="list-style-type: none"> あこがれの人に SNS でメッセージを送る。 Write a message to a person whom they respect on social media. |

Lesson 1 My Hero

▶ GOAL 1 | あこがれの人を紹介しよう 現在と過去を表す表現

1 Who is this man?

2 What is the title of this anime in Japanese?

3 What are these people doing?

Warm-Up

A. 上の①-③の写真を見て、それぞれ質問に答えましょう。

B. 動詞の形に注意して、2つの文の意味の違いを考えましょう。

1. ① am very thirsty. ② was very thirsty.
 2. ③ play soccer every day. ④ played soccer yesterday.
 3. ⑤ eat breakfast at seven. ⑥ ate breakfast at seven.

Model Dialog ロンと華が教室で話しています。

Hana: Hi, Ron. What are you reading?
 Ron: I'm reading a book about Tezuka Osamu. As you know, his manga are very famous.
 Hana: I like his manga. I especially like *Black Jack*.
 Ron: Me too. I respect him very much! I read *Astro Boy* when I was ten years old. And then I became interested in Japanese culture.
 Hana: You are very lucky! You read that manga when you were a child, and now you are in Japan!
 Ron: Exactly! I love Japan.

Logic & Function

3 As you know, あなたも知っているように
 ③ As you might know, / As you probably know,
 4 especially 特に
 ④ particularly / in particular
 11 Exactly! そのとおり!
 ⑥ Indeed! / Precisely!

Check

1. What is Ron doing?

2. When did Ron read *Astro Boy*?

Basic Activity in Pairs * Useful Words & Phrases p.135-L, p.137-T

下線部に自分のことを当てはめて、ペアで会話しましょう。

① Who is your favorite movie star?
 ② My favorite movie star is _____.
 ③ When did you become his [her] fan?
 ④ I became his [her] fan when _____.
 ⑤ Why do you like him [her] so much?
 ⑥ Because _____.

Hints

- early in the morning 朝早く
- late at night 夜遅くに
- after school 放課後に
- on weekends 週末に
- on Sundays 毎日の曜日に

Sound Corner 英語の発音と響づかい

英語の発音では、日本語よりもたくさんの息を使う場合があります。右の絵のように顔の前に一枚の紙を手持ち、その状態でputと発音したときに、紙がゆれば合格です。

◆ 扉写真

- 手塚治虫氏 (1928-1989) の写真。手塚治虫氏は漫画家として知られるが、アニメ監督や医師の一面ももつ。
- 手塚治虫氏の代表作である『鉄腕アトム』のアニメの写真。英語タイトルは *Astro Boy*。
- 手塚治虫氏がアシスタントに指示しながら漫画を描いている写真である。

◆ オーラル・インタラクション例

T: Now, you are high school students, and you met new friends in this school, didn't you? Have you talked to a lot of new friends?

S: Yes, I have. I've already made some new friends.

T: That's great. It is very important to make friends. Before you make friends, you probably have to get to know each

other, right? Then how do you get to know each other?

S: By talking a lot.

T: Right. One way is to talk to the friends, and ask some questions. In the **Model Dialog**, Hana asks a question to Ron. And they keep a conversation going. Now let's read the dialog and see how Ron and Hana keep talking.

◆ Warm-Up A

《解答例》

- He is Tezuka Osamu.
- The title in Japanese is *Tetsuwan Atomu*.
- They are discussing their work.

《質問訳》

- この男性はだれですか。
- このアニメの日本語のタイトルは何ですか。

③ この人々は何をしていますか。

《他の質問例》

- ① What can you see behind this man?
この男性の背後に何が見えますか。
- ② What is the title of this anime in English?
このアニメの英語のタイトルは何ですか。
- ③ Where is this place?
この場所はどこですか。

◆ Warm-Up B

《解答例》

1. ① a) とてもものが渴いている。
b) とてもものが渴いていた。
1. ① a) 毎日サッカーをする。
b) 昨日サッカーをした。
1. ① a) 7時に朝食を食べる。
b) 7時に朝食を食べた。

《解説》

英語の文構造は動詞が軸となっており、その動詞に現れる時制は文意（特に現在のことか過去のことか）を決定するうえで重要な役割を果たしている。加えて、本動詞の形も時制に応じて変わってくる。ここでは、動詞の現在形と過去形を対比することによって、文意がどのように変化をするのか再確認させたい。

Warm-Up B で示された例文に関しては、1. ①a) が現在の「状態」、1. ①b) が過去の「状態」、2. ①a) と 3. ①a) が現在の「習慣」、2. ①b) と 3. ①b) が過去のある時点で行われた「行為」を示している。

なお、be 動詞の場合は現在形には主語の人称と数（単数・複数）に応じて am と is と are が存在し、過去形は was と were に変化する点と、一般動詞の場合には、現在形でのいわゆる三単現の s に加えて、過去形の場合は、play → played のような規則変化と、eat → ate のような不規則変化が存在する点にも、それぞれ他の動詞の例も出しながら、注意喚起をしたい。中学校で学習したことの再確認と、これから始まる高等学校での学習の基礎固めになるに違いない。

◆ Model Dialog

《語句解説》

2. I'm reading a book about Tezuka Osamu.

（手塚治虫についての本（を読んでいるところ）だよ。）

直前に華が “What are you reading?” とたずねていることから、“I'm reading” の部分を除いて “A book about Tezuka Osamu.” と答えることもできることに触れてもよい。

3. As you know, his manga are very famous.

（知ってのとおり、彼の漫画はとても有名なんだ。）

As you know は、相手がその事実（今回であれば his manga are very famous）を確実に知っている場合に使うことに留意させる。As you know という表現を使ったときに、相手がその事実を知らなかった場合には、相手に対して失礼になるためである。その代わりに As you may know や As you might know を用いることもできる。may と might は Lesson 3 で触れる。

4. I especially like *Black Jack*.

（『ブラックジャック』が特に好きなんだ。）

especially の代わりに particularly や specially を使うこともできる。

5. Me too. （僕も。）

前の文が肯定文のときに「私もです」と言う場合には Me too. を使うが、前の文が否定文のときに「私もです」と言う場合には Me neither. になることに注意させる。

5-6. I read *Astro Boy* when I was ten years old.

（10歳のときに『鉄腕アトム』を読んだんだ。）

ここでの read は過去形であるため、発音に注意させる。

6-7. And then I became interested in Japanese culture.

（それで日本文化に興味をもったんだよ。）

ここでの became は came to でも代用できる。

8-10. You read that manga when you were

a child, and now you are in Japan!

(子どものときその漫画を読んで、そして今、日本にいるんだから！)

5-6 の read と同様に、ここの read も過去形であるため発音に注意させる。

11. Exactly! (そのとおりだよ！)

Exact の副詞である。That's exactly right. のように文の中に入れて使うこともできるし、今回のように単体でも使うことができることに留意させる。

《Q & A 解答例》

1. He is reading a book about Tezuka Osamu.
(手塚治虫についての本を読んでいます。)
2. He read it when he was ten years old.
(彼が10歳のときに読みました。)

《Q & A 解説》

1. 2行目の I'm reading a book about Tezuka Osamu. から答えることができる。
2. **Model Dialog** のときと同様に、read の読み方が現在形と過去形で異なることに再度注意させる。

◆ Basic Activity in Pairs

《会話例》

- A: Who is your favorite movie star?
 B: My favorite movie star is Hugh Jackman.
 A: When did you become his fan?
 B: I became his fan when I watched *The Greatest Showman*.
 A: Why do you like him so much?
 B: Because I feel closer to him when I see his social media every weekend.

《解説》

「好きな映画スターはだれか」という質問を起点にして、あこがれの人について会話をする実践練習である。ここで疑問詞の用法や答え方を確認することで、**Main Activity** のインタビューにつなげたい。

《Hints 使用例》

- A: Who is your favorite movie star?
 B: My favorite movie star is Emma Watson.
 A: When did you become her fan?
 B: I became her fan when I watched one of the *Harry Potter* movies.
 A: Why do you like her so much?
 B: Because I often watch her movies after school and admire her acting.

◆ Sound Corner

《解説》

ここで触れているのは、無声破裂音の /p/, /t/, /k/ が強い母音の前に来ると /h/ に似た強い息の音(気音, aspiration)を伴う現象である。put の他に次のような例を出して、気音を出せるかどうかを確かめることができる。

/p/ : pin, pet, pack /t/ : ten, tax, toy
 /k/ : keep, kind, cool

気音を伴う子音は、/p^h/, /t^h/, /k^h/ のように、閉鎖音のあとに /h/ の音が続くイメージをもつと出しやすい。板書などでは単語のつづりに上つきの h を足して表記すると助けになる。ただし、speak, stay, sky などのように /s/ が /p/, /t/, /k/ の前につくと、勢いがそがれ、気音は出ない。

気音に限らず、英語の子音は息を多く使って出したほうがよいことは、折に触れて強調しておきたい。例えば、語末の bed, get などの子音も、余計な母音を続けないよう注意しつつ、消えないように息を最後まで出す必要がある。また /tʃ/, /dʒ/, /ʃ/, /ʒ/, /r/, /w/ などの唇を丸めて出す音も、息をしっかりと出す必要がある。

Focus

【現在と過去を表す表現】⇒文法のとめ① pp.120-121

A 現在形

現在の状態やくり返される動作・習慣、不変の真理を伝えるときに用いる。

- 1. Our school is in the city center. 私たちの学校は市の中心部にあります。
- 2. I always come to school by bike. 私はいつも自転車で行きます。
- 3. The earth goes around the sun. 地球は太陽の周りを回ります。

B 過去形

過去の状態や動作を伝えるときに用いる。

- 4. We were very tired after a long walk. 私たちは長く歩いたあと、とても疲れていました。
- 5. My sister visited Canada last year. 私の姉は昨年カナダを訪れました。
- 6. I lived in Hokkaido when I was a child. 私は子どものころ、北海道に住んでいました。

C 現在進行形

現在進行中の動作や一時的な活動を伝えるときに用いる。

- 7. Jack and Bob are playing tennis now. ジャックとボブは今、テニスをしています。
- 8. My sister is studying art at college. 私の姉は大学で美術を学んでいます。

D 過去進行形

過去のある時点で進行中の動作や一時的な活動を伝えるときに用いる。

- 9. I was taking a bath at that time. そのとき私はお風呂に入っていました。
- 10. We were working all day long then. その当時私たちは一日中働いていました。

Tips for Grammar

過去形と過去進行形

Mike played tennis yesterday.

過去 ← 現在 →

Mike was playing tennis then.

過去 ← 現在 →

現在形と現在進行形

Mike plays tennis every day.

過去 ← 現在 →

Mike is playing tennis now.

過去 ← 現在 →

Exercises

- ()内から適切な語句を選びましょう。
 - ① English (is / was) a global language in today's world.
 - ② Look! Miki (plays / is playing) the piano on the stage.
 - ③ I (went / was going) fishing yesterday, but I (caught / was catching) nothing at all.
 - ④ Last night Tom (falls / fell) asleep while he (is reading / was reading) a book.
- 日本語に合う英文になるように、空所に適切な語を入れましょう。
 - ① Our new English teacher () () London. 私たちの新しい英語の先生はロンドン出身です。
 - ② The sun () () the east and sets in the west. 太陽は東から昇り、西に沈みます。
 - ③ I () () good at math. 私は数学が苦手です。
 - ④ My sister () () medicine at a university in Australia now. 私の姉は現在オーストラリアの大学で医学を勉強しています。
- 日本語の意味に合うように、()内の語句を並べかえましょう。
 - ① (come / does / Saki / school / to) by bus every day? 早稲は毎日、バスで通学しています。
 - ② (are / badminton / playing / Tom and John) in the park now. トムとジョンは今、公園でバドミントンをしています。
 - ③ (doing / were / what / you) when I called you last night? 昨晚、私が電話をしたとき、あなたは何をしていましたか。
 - ④ (14 years old / my father / only / was) when he first traveled to the U.S. 父が初めて渡米したとき、彼はまだ14歳でした。

Perform

いつもの土曜日と先週の土曜日の武士の行動について、表を見比べてその違いを説明しましょう。また表を参考に、あなたのいつもの土曜日と先週の土曜日の違いとその理由について説明しましょう。

| | Usual Saturday | Last Saturday |
|--|---------------------------------|---------------------------------|
| Takeshi usually _____ on Saturday, but last Saturday he _____ | 9:00 a.m. get up | 9:30 a.m. get up |
| _____ | 10:00 a.m. study | 10:30 a.m. study |
| _____ | 12:00 p.m. study | 12:00 p.m. watch TV |
| _____ | 1:00 p.m. play tennis at school | 1:00 p.m. play tennis at school |
| I usually _____ on Saturday, but last Saturday I _____ because _____ | 4:00 p.m. school | 4:00 p.m. school |
| _____ | 8:00 p.m. watch TV | 8:00 p.m. study |
| _____ | 11:00 p.m. go to bed | 11:00 p.m. go to bed |

◆ Focus

《解説と指導のポイント》

A 現在形

現在形は現在の状態やくり返される動作、習慣、不変の真理などを表すときに用いられる。

- 現在の状態を表す be 動詞の文。主語が三人称単数なので is が使われている。be 動詞には「～は…である」、「～にある [いる]」の意味があるが、ここでは後者。
- 現在の習慣を表す一般動詞の文。頻度を表す副詞 always の位置（一般動詞の前、be 動詞・助動詞のあと）、手段・方法を表す by について生徒に確認させてもよい。
- 不変の真理を表す一般動詞の文。主語が三人称単数なので goes のように（語尾に）-(e)s がついた形になっている。s, sh, ch, o, x で終わる語の場合、-s ではなく -es をつけることを確認させたい (e.g. miss, wash, catch, do, fix など)。

また、「不変の真理」は多くの生徒にとってなじみのない語句なので、追加の例文を示して定着を図ってもよいだろう。

e.g. Light travels faster than sound.
(光は音よりも速い。)

B 過去形

過去形は過去の状態や動作などを表すときに用いられる。

- 過去の状態を表す文。主語の We が複数なので、be 動詞は were になっている。after a long walk で「長い歩行のあと→長く歩いたあと」の意味。
- 過去の動作を表す一般動詞の文。visit は規則動詞なので、過去形は語尾に -ed をつけて表す。last ~ 以外の過去を表す語句 (yesterday, ~ ago など) について確認してもよい。
- 過去の動作を表す一般動詞の文。live は e

asleep で「眠りに落ちる」の意味。while (～している間に) の節内では、進行形が使われることが多いことも押さえておきたい。[B, D]

2

《解答》

- ① is [comes] from ② rises in
③ am not ④ is studying

《解説と指導のポイント》

- ① 「～の出身だ」は be [come] from ～で表す。主語が三人称単数なので、is [comes] とする。[A]
② 「昇る」は rise で表す。主語が三人称単数なので rises とする。「東から」は from ではなく in を使うことに注意させたい。不変の真理を表す文。[A]
③ 「～が得意だ」は be good at ～で表すことができる。be 動詞の否定文は be 動詞のあとに not を置く。[A]
④ 「勉強している」という日本語や文末の now から、現在進行形を使うと判断する。medicine には「医学」の他、「薬」の意味もあることに触れてもよい。[C]

3

《解答》

- ① Does Saki come to school
② Tom and John are playing badminton
③ What were you doing
④ My father was only 14 years old

《解説と指導のポイント》

- ① 習慣を表す一般動詞現在形の疑問文。〈Does + 主語 + 動詞の原形 ～?〉の語順にする。[A]
② 現在進行中の動作を表す現在進行形の文。〈主語 + be 動詞の現在形 + 動詞の ing 形 ～.〉の語順にする。主語の Tom and John が複数なので、be 動詞は are になっている。[C]
③ 疑問詞 what で始まる過去進行形の疑問文。〈疑問詞 + be 動詞の過去形 + 主語 + 動詞の ing 形 ～?〉の語順にする。生徒の理解度に応じて、when I called you last night (昨晚、私が電話をしたとき) が過去の一時点を表す

語句になっていることを確認してもよい。[D]

- ④ 過去の状態を表す過去形の文。〈主語 + be 動詞の過去形 ～.〉の語順にする。[B]

◆ Perform

《解答例》

① 武史に関する文

Takeshi usually gets up at 9:00 a.m. on Saturday, but last Saturday he got up at 9:30 a.m.

② 自分に関する文

I usually play baseball from 2:00 p.m. to 4:00 p.m. on Saturday, but last Saturday I did not play baseball because I wanted to prepare for an English test.

《解説と指導のポイント》

but の前は習慣を表す現在形で、but のあとは過去形で表す。武史の土曜日の過ごし方を示す表で、違いがあるのは起床時間、朝、晩の過ごし方、就寝時間の4つ。武史に関する文については、このどれかを選んで書けばよい。

表の情報をそのまま利用し、時刻で表してもよいが、at noon [midnight] (正午に [深夜に]) や on Saturday morning [evening] (土曜日の朝 [晩] に) などを使うことも可能。

《解答例 日本語訳》

- ① 武史はふだん、土曜日は午前9時に起きますが、先週の土曜日は、9時30分に起きました。
② 私はふだん、土曜日は午後2時から4時まで野球をしますが、先週の土曜日は、英語のテストに向けて準備しなかったので、野球をしませんでした。

Main Activity

⇒ Useful Words & Phrases p.133-Q, p.137-STU

STEP 1

例を参考に、あなたがあこがれている人について表に記入しましょう。

| Contents | Example | You |
|------------------------|---|-----|
| ① 名前 | I like <u>Yonezu Kenshi</u> . | () |
| ② 職業 | <u>He is a Japanese singer.</u> | () |
| ③ その人がしていること [したこと] | <u>He is making great songs.</u> [<u>He made great songs.</u>] | () |
| ④ あこがれ始めた時期 | <u>I became his fan when I was ten years old.</u> | () |
| ⑤ あこがれている点 | <u>I think he is very talented.</u> | () |

STEP 2

STEP 1の5つの項目についてグループでたずね合い、表に記入しましょう。

| Questions | Your Group Members' Answers | | | |
|--|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| | Name 👤 Mika | Name 1 () | Name 2 () | Name 3 () |
| ① Who do you like? | Yonezu Kenshi | | | |
| ② What is [was] his/ her job? | singer | | | |
| ③ What is he/she doing? [What did he/she do?] | making great songs | | | |
| ④ When did you become his/her fan? | ten years old | | | |
| ⑤ What do you think is [was] so special about him/her? | very talented | | | |

STEP 3

STEP 2を参考に、友だちがあこがれている人についてクラスで発表しましょう。



Useful Expressions

| 現在していること | 過去にしたこと | 描写するとき |
|--|---------------------------------|---------------------------|
| ● be running fast 速く走っている | ● ran fast 速く走った | ● be outstanding 非常に素晴らしい |
| ● be making great movies 素晴らしい映画を作っている | ● made great movies 素晴らしい映画を作った | ● be impressive 印象的だ |
| ● be dancing well 上手に踊っている | ● danced well 上手に踊った | ● be amazing 素晴らしい |

Further Activity

例を参考に、あこがれの人についてインターネットで調べ、SNSで送るメッセージを作成しましょう。

Dear Mr. Lionel Messi,
I am a high school student in Japan.
I saw your goals in the World Cup matches in Qatar in 2022. Immediately I became your biggest fan. I am on the school soccer team, and I want to play like you in the near future.
Sincerely yours,
Yamamoto Kento

◆ Main Activity

《目標》

グループ内のやり取りを中心にSTEP 1からSTEP 3の3段階構成の活動により、友だちがあこがれている人についてクラス全体に発表することを目標にしている。

〔STEP 1〕

《記入例》

(例①)

I like Shinkai Makoto.

(例②)

He is a Japanese animation director.

(例③)

He is making great animation movies.

(例④)

I became his fan when I was 13 years old.

(例⑤)

I think he is very unique.

《解説》

自分があこがれている人について自分なりの答えを作成する。②では職業を答えることとなっているが、付録1のG (pp.133-134) にさまざまな職業の言い方が載っているので適宜参照されたい。ターゲットの文法項目が動詞の時制であるが、特に③や④で過去形を用いるときには、その動詞が規則動詞か不規則動詞なのかに注意を向けさせる。不規則動詞の活用表が付録5 (p.143 QRコード) にあるため、適宜参照させるとよい。また、⑤では形容詞を使って答える形式となっているが、Useful Expressionsの活用はもちろんのこと、辞書やスマートフォンの使用も奨励したいものである。

〔STEP 2〕

《活動例》

(例①)

A: Who do you like?

B: I like Shinkai Makoto.

(例②)

C: What is his job?

B: He is a Japanese animation director.

(例③)

D: What is he doing?

B: He is making great animation movies.

(例④)

A: When did you become his fan?

B: I became his fan when I was 13 years old.

(例⑤)

C: What do you think is so special about him?

B: I think he is very unique.

《記入例》

- ① Shinkai Makoto
- ② animation director
- ③ making great animation movies
- ④ 13 years old
- ⑤ very unique

《解説》

STEP 1 に書かれている内容についてグループになってたずね合う活動を行う。高校1年の最初のユニットということで、まだクラス内での友人関係が構築されていない可能性があるため、4人程度のグループを作って活動することによって、クラスの中で交友関係を広げ、その後のLessonでもペアワークやグループワークを行いやすくすることもねらいとしている。そのため、1人に対して代わる代わるたずね、生徒1人1人にスポットライトが当たるようなやり方ができる。

[STEP 3]

《発表例》

I'll talk about Tanaka Rina. She respects Shinkai Makoto. He is an animation director. He is making great animation movies. Rina became his fan when she was 13 years old. She thinks he is very unique,

so she likes him very much. Thank you for listening.

《解説》

グループ内のだれか1人を選んで、その人があこがれている人についてクラスの前で発表する形式をとる。授業時間に余裕がない場合には、クラスの前で発表させるのではなく、STEP 2でグループワークを一緒に活動した生徒たちがバラバラになるよう新しいグループを編成し、その新しいグループメンバーに対して発表する方法をとることもできる。いずれの場合も、原稿を作って発表するというよりも、STEP 2でインタビューした情報をまとめて発表するように指導する。聞き手を見ながら発表する、大きな声ではっきりと発表するなど、スピーチの基本的なルールにも留意させたい。

◆ Further Activity

《活動例》

Dear Mr. Shinkai Makoto,

I am a high school student in Japan. I watched your movie, Weathering With You, when I was 13 years old. Immediately I became your biggest fan. The movie is outstanding. I am looking forward to watching your next film.

Sincerely yours,

Tanaka Rina

《解説》

本セクションでは、例を参考にしてあこがれのの人にSNSで送る英語のメッセージを書く活動となっている。授業時間に余裕があればぜひ取り組んでもらいたい活動なので、時間の都合で割愛する場合は、宿題や課題として生徒に取り組みさせてもよいと思われる。